

平成 29 年夏期の富士山登山者数の中間発表について (お知らせ)

平成 29 年 8 月 10 日 (木)

環境省関東地方環境事務所 箱根自然環境事務所

所長 : 澤 邦之 Tel : 0460-84-6920

沼津自然保護官 : 高橋 誠 Tel : 055-931-3261

富士五湖自然保護官 : 仁田 晃司 Tel : 0555-72-0353

環境省では、富士山の登山者数を把握するため、平成 17 年から各登山道の 8 合目付近に赤外線カウンターを設置して登山者数調査を実施しています。

富士山 8 合目における平成 29 年開山日 (吉田ルート : 7 月 1 日、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート : 7 月 10 日) から 7 月 31 日までの登山者数の合計は約 10.2 万人でした (前年同時期との比較で約 1.3 万人の増)。

なお、次回の発表は 9 月下旬となります (閉山日 [9 月 10 日] までのデータ)。

1. 調査の背景

環境省では、平成 17 年から富士山山頂部への登山者数を把握し、国立公園の適正な利用の推進に資するため、4 つの登山道 (吉田ルート、須走ルート、御殿場ルート及び富士宮ルート) のそれぞれ 8 合目付近に赤外線カウンターを設置することにより、登山者数調査を実施しています。

富士山の開山日については平成 26 年に静岡県側が 7 月 10 日、山梨県側が 7 月 1 日とされ、閉山日については平成 28 年から両県で 9 月 10 日に統一されたことから、今年度から調査期間を開山日から閉山日までとしました。

なお、今般の調査期間の変更に伴い、開山日が決められた平成 26 年から平成 28 年までの登山者数についても、開山日から閉山日までの値に修正しています。

2. 集計結果

今年の開山日 (吉田ルート : 7 月 1 日、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート : 7 月 10 日) から 7 月 31 日までの結果は以下のとおりです。なお、カウンターが濃い霧に対して誤作動を起こしている場合があることが確認されているため、登山者カウント数の補正を行っています (「3. (4) カウンターの数値と補正を参照」)。

(1) 富士山の登山者数の比較

今回調査期間 (開山日 ~ 7 月 31 日) の富士山 8 合目における登山者数の合計は約 10.2 万人で、前年の同期間と比較して約 1.3 万人増加しました (前年比+14.0%)。

表1：平成21年以降の富士登山者数の比較（集計期間は※1を参照）

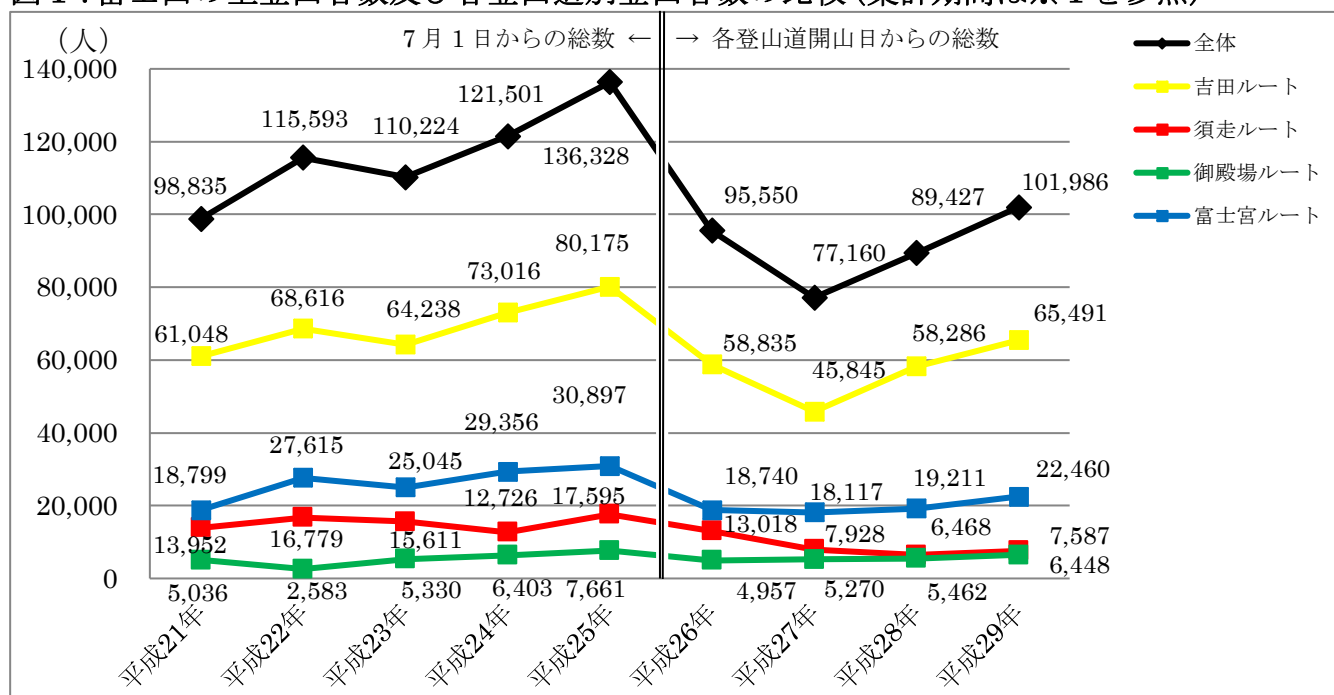
（括弧内は前年比）

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
合計（人）	98,835	115,593	110,224	121,501	136,328	95,550	77,160	89,427	101,986 (114.0%)
吉田ルート	61,048	68,616	64,238	73,016	80,175	58,835	45,845	58,286	65,491 (112.4%)
須走ルート	13,952	16,779	15,611	12,726	17,595	13,018	7,928	6,468	7,587 (117.3%)
御殿場ルート	5,036	2,583	5,330	6,403	7,661	4,957 ※2	5,270	5,462	6,448 (118.1%)
富士宮ルート	18,799	27,615	25,045	29,356	30,897	18,740 ※2	18,117	19,211	22,460 (116.9%)

※1：平成21～25年は7月1日～7月31日。平成26年以降は開山日（吉田ルート：7月1日、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート：7月10日）～7月31日。

※2：平成26年は雪のため、御殿場ルートについては7月10日に六合目まで開通（全線開通は18日）、富士宮ルートは7月10日に八合目まで開通（全線開通は18日）。

図1：富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の比較（集計期間は※1を参照）



※1：平成21～25年は7月1日～7月31日。平成26年以降は開山日（吉田ルート：7月1日、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート：7月10日）～7月31日。

※2：平成26年は雪のため、御殿場ルートについては7月10日に六合目まで開通（全線開通は18日）、富士宮ルートは7月10日に八合目まで開通（全線開通は18日）。

3. 調査方法概要（従来と同様）

(1) カウンター設置位置

全ての登山口からの利用者を把握するため、山小屋の協力を得てカウンターを4登山道のそれぞれ8合目付近に設置しました。協力頂いた山小屋は以下のとおりです。

吉田ルート : 太子館
須走ルート : 見晴館
御殿場ルート : 砂走館※
富士宮ルート : 池田館

位置図は、環境省関東地方環境事務所のホームページ（以下のアドレスを参照）で公開しています。

<http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/files/counter.pdf>

※：御殿場ルートでは、昨年まで赤岩八合館にカウンターを設置していましたが、霧の影響を受けやすい場所であったため、本年から砂走館へ設置場所を変更しております。

(2) 計測機器について

設置したカウンターは、赤外線反射を利用してセンサーにより通過人数をカウントする仕組みです。日時、方向（上り下りを識別）が記録され、日ごとの登山者数等を把握することができます。

(3) カウンターの数値と補正

濃い霧が発生した場合、カウンターが誤作動することが確認されています。そのため、1秒以内に連続カウントしている場合は、霧による誤作動とみなし排除するという補正を行っています。

4. その他

過去のデータ及び今回の調査期間の日別データについては、環境省関東地方環境事務所のホームページ（以下のアドレスを参照）で公開しています。

http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/fuji_tozansha.html

中間発表は暫定値として発表しております。9月10日の閉山日までの全体データの公表をもって確定値となります。

(お願い) 富士登山にあたって

富士山は標高3,776mの日本で最も高い山です。気候の変化が激しく夏でも氷点下になるなど気象条件は厳しいにも関わらず、軽装で登山をする方が多く見受けられます。富士山を登山される方は、現地の情報を十分に収集し、万全な装備で安全に留意して登山するようにお願いいたします。

なお、環境省・山梨県・静岡県では、安全な富士登山の普及を図るため、富士登山に関する登山道の状況や基本的な装備、安全やリスク、規制やマナー、また、気象などのリアルタイム情報を取り入れた『富士登山オフィシャルサイト』を開設しています。

・富士登山オフィシャルサイト <http://www.fujisan-climb.jp/>